

総合的な 学習の時間	第1学年	海田町立海田西中学校	指導者	大塚 中坊 中元 西本	聡子 浩之 健裕 麻衣子
単元名	職業調べ				
本単元で育成する資質・能力			課題発見・解決力, 主体性, 自らへの自信, チャレンジ精神		

1 単元について

(1) 生徒観

第1学年の生徒は、生徒同士のかかわり合い活動を通して意欲的に学習に取り組むことができる。本単元の学習に入る前に、「海田町マップ」の学習を行った。小学校で学んだことやこれまでの経験から海田町の産業や交通などを振り返り、さらに追求したい課題を見つけ、調査し、その結果を分かりやすくまとめて発表する活動であった。

前単元「海田町マップ」の学習を終えた12月のアンケートは次の通りである。

		7月	12月
1	授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想している。	98%	91%
2	授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。	67%	85%
3	授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	98%	87%
4	授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	83%	68%
5	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	84%	75%

上記の「2の項目」について大きな成果が見られる。これは、前単元の「まとめ・創造・表現」の活動で、新聞社の方から新聞づくりの講義を受け、グループで協力して模造紙に新聞を創り上げた活動の成果と考える。生徒はこれまでの経験と、実際に記事づくりの専門家から話を聞いたことで、わかりやすく伝える新聞づくりを行うことができた。しかし、「4の項目」については数値に大きく下がりが見られる。これは、グループ発表の役割が、一部の生徒に活躍の場が偏ったためと考える。役割は分担しているものの、得意な生徒が作業を受けもち、その他の生徒は活躍の場があまりなかった。また、話すことはできていても、普段から発表の声が小さかったり、発表内容を工夫したりするには至っていない。そして、「5の項目」についても、生徒自らが次の学習につなげていこうとする意識があまり高くないということがわかる。

(2) 単元観

本単元は、本校の総合的な学習の時間の目標である「学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」を受けて設定した。

自己のよりよい生き方を考えるには、自分を見つめる時間と視野を広げることができる活動が必要であると考え。将来の自分の生き方と言うと、生徒が興味関心を抱きやすいが、自分の今と未来が語れる生徒は少ない。今の自分を知ることを通して、自己のテーマを設定し、情報収集を行い、それらを互いに共有することで、視野を広げ、自己の生き方につなげることができると考える。

また、第2学年に、地域での職場体験活動を設定しており、目的のある充実した体験活動にしていくためにも、本単元はその土台となる単元である。

(3) 指導観

本単元の指導に当っては、ICTの活用によるテーマ設定、前単元の専門家による指導の活用、協働的な学びの設定を効果的に行うことを重視する。

課題の設定では、まず、今興味のある職業や既にその職業について知っていることなどを挙げさせ、もっと多くの職業が世の中に存在することを、ワークシートを活用して気付かせる。「知っているようで知らない」という知識のズレから、「自分のテーマの職業について詳しく探る」「みんなで職業を調べて共有することで情報を収集する」という目的で進めていく。そして、テーマ設定には、パソコンソフト「EdoTownあしたね」を活用する。このソフトは、仕事についての知識を得るだけでなく、自分の興味関心や適正から派生する多くの職業を知ることができる。生徒自身がそのソフトを活用し、自分でテーマを設定できるようにする。

情報の収集では、このソフトを引き続き活用させる。また、学校司書による推薦図書も活用し、生徒が必要な情報を選択できるようにする。

整理・分析では、調べた情報を精選し、「職業新聞」として記事にまとめていく。前単元では、専門家から教わったまとめ方や表し方の手法を使い、グループで協力して模造紙に新聞を創り上げた。本単元では、その手法を思い出させ、個人で新聞を創り上げていく。一人一人に「自分が調べた情報をみんなに伝えていく」という目的意識をもたせてやりきらせたい。また、西中GW（グループワーク）を使い、生徒同士によるチェック体制を組み、分かりやすい表現になっているか、十分な情報があるかの確認を、下書きの段階でさせていくことで、相手意識をもたせた作業につなげていきたい。

まとめ・創造・表現では、わかりやすく伝えるための発表の仕方を考える。新聞の記事からさらに、「伝えたい」部分を絞らせ、その部分を短い時間でどう伝えるか考えさせる。

また、生徒はわかりやすく伝えることに課題があるため、全体発表の前にGWで伝え合う練習をさせ、相互評価させる。全体発表の前に設定することで、少しでも自信をもって話せるようにさせたい。

また、評価の項目をもたせ、その項目の気づきを付箋紙に書かせ、発表終了後に交流させる。どの項目に課題があるか視覚的に分かりやすく示すことで、生徒自身が自ら気付くことができるようにする。

全体発表の時間では、その仕事について「よく分かる内容であること」が目的であることを確認し、態度や声の大きさだけの評価や批判的な評価にならないように配慮したい。

また、本単元は、本校の卒業生や3年生の生き方について話を聞く場面を設定している。実際に身近な先輩の話に触れることで、将来への憧れや希望をもたせたい。

最後の**振り返り**では、これまでの学習を振り返らせ、さまざまな職業の世界を知り、自分が将来どうありたいかを考えさせ、今、自分がどうあるべきかを見つめさせ、2学年の職場体験学習につなげさせたい。

2 単元の目標

○職業について知る活動を通して、自らテーマ設定を行い、情報収集し、協働的な活動を通して、幅広い視野で自分自身や職業についての理解を深め、自己の生き方を考える。

3 単元の評価規準

学習方法		自分自身		他者や社会とのかかわり
知識・情報	課題発見・解決力	主体性	自らへの自信	チャレンジ精神
ア 収集した情報をもとに、自己の課題を適切に設定している。	イ 目的に応じて手段を選択し、情報を収集している。 ウ 収集した情報をもとに、自分自身を見つめ直し、多角的に分析している。 エ 調べたことをまとめ、相手に分かりやすく伝えようとしている。	オ 目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動しようとしている。	カ 学習したことを振り返り、将来に向けて前向きに考えようとしている。	キ 異なる意見や他者の考えを受け入れ、新たな価値を生み出そうとしている。 ク グループの交流を通して学んだことを、自分の活動に活かそうとしている。

4 本単元において育成したい資質・能力

【学習方法に関すること】

- ア 複雑な問題状況の中から適切に課題を設定する。
- イ 目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。
- ウ 必要な情報を収集し、多角的に分析する。
- エ 相手や目的、意図に応じて、論理的に表現する。

【自分自身に関すること】

- オ 目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する。
- カ 自己の将来を考え、夢や希望をもつ など

【他者や社会とのかかわりに関すること】

- キ 異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する。
- ク 互いの特徴を生かし、協同して課題を解決する。

5 単元の学習指導計画（全20時間）

時数	学習内容	評価					
		知識・情報	課題発見・解決力	主体性	自らへの自信	チャレンジ精神	評価規準 (評価方法)
1	<p>情報の収集</p> <p>○職業について知る。 「職業について知らないことばかり。では、一人一人が職業を調べてみんなで共有できたらすごいね。」</p>		◎				<ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報をもとに、自分自身を見つめ直し、多角的に分析している。【学ーウ】 (発言・ワークシート)
2	<p>課題の設定</p> <p>○パソコンソフトを活用し、興味・得意なことを見つめながら、自分の調べる職業テーマを決める。</p>	◎					<ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報をもとに、自己の課題を適切に設定している。 【学ーア】(ワークシート)
3 4 5 6	<p>情報の収集</p> <p>○パソコンソフトや本などを活用し、必要な情報を調べる。</p>		◎	○			<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて手段を選択し、情報を収集している。【学ーイ】 (ワークシート) ・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動しようとしている。【自ーオ】 (行動観察・ワークシート)
7 8 9 10 11	<p>整理・分析</p> <p>○テーマについて、調べたことを図や表を用いながら、一人一人が分かりやすく新聞(A3)にまとめる。</p>			○		◎	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動しようとしている。【自ーオ】 (行動観察・ワークシート) ・グループの交流を通して学んだことを、自分の活動に活かそうとしている。【他ーク】 (発言・ワークシート)
12	<p>○2分程度の発表原稿を作成する。</p>			◎			<ul style="list-style-type: none"> ・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動しようとしている。【自ーオ】 (行動観察・ワークシート)

13	<p>まとめ・創造・表現</p> <p>○小グループで発表し、相互評価する。</p> <p>○評価をもとに課題を見つける。</p>	○				<p>・収集した情報をもとに、自己の課題を適切に設定している。</p> <p>【学ーア】(発言・ワークシート)</p> <p>・グループの交流を通して学んだことを、自分の活動に活かそうとしている。【他ーク】(発言・ワークシート)</p>
14	<p>整理・分析</p> <p>○課題をもとに修正する。</p>				◎	<p>・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動しようとしている。【自ーオ】(行動観察・ワークシート)</p>
15 16	<p>まとめ・創造・表現</p> <p>○調べたことを発表する。</p> <p>○発表を聞いて、知り得た情報をまとめる。</p>	○			◎	<p>・調べたことをまとめ、相手に分かりやすく伝えようとしている。</p> <p>【学ーエ】(発言・行動観察)</p> <p>・異なる意見や他者の考えを受け入れ、新たな価値を生み出そうとしている。【他ーキ】(発言・ワークシート)</p>
17 18 19	<p>[夢ナビ] [3年卒業論文]</p> <p>○卒業生や3年生徒の発表を聞いて、2年後やその先の自分たちの姿をイメージしながら自分の生き方を見つめ直す。</p>				◎	<p>・異なる意見や他者の考えを受け入れ、新たな価値を生み出そうとしている。【他ーキ】(ワークシート)</p>
20	<p>振り返り</p> <p>○学習を振り返り、2学年の体験学習に向けてどうつなげていくか考えさせる。</p>				◎	<p>・学習したことを振り返り、将来に向けて前向きに考えようとしている。【自ーカ】(発言・ワークシート)</p>
<p>★「深い学び」を実現した生徒の具体</p> <p>私は○○について調べ、調べたことを上手く伝えられたと思う。みんなの発表を聞いて、多くの職業についての新しい情報を知ることができた。職業は違っても、同じような仕事内容のものもあり、この職業の最初のイメージとはずいぶん変わった。また、3年生や卒業生の話を聞いて、自分もこれから頑張りたいと思った。2学年の体験学習で実際に体験して、さらに詳しく将来のことについて考えていきたいと思った。</p>						

6 本時の学習

(1) 本時の目標

自分が調べてまとめたことを、グループ内で発表し合い、相互評価を通して、全体発表へ向け、さらによりよいものになるように改善することができる。

(2) 本時の評価規準

◎ チャレンジ精神

グループの交流を通して学んだことを、自分の活動に活かそうとしている。

○ 知識・情報

収集した情報をもとに、自己の課題を適切に設定している。

(3) 準備物

- ・付箋
- ・ワークシート
- ・生徒の発表原稿と作成した新聞

(4) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点 (◇) ◆配慮を要する児童への支援	評価規準 資質・能力 (★) (評価方法)
導入	1 学習内容の確認	◇前回までに作成した新聞と発表原稿を準備させる。	
展開	2 本時のめあての確認	◇1時間の流れを確認する。 ◇本時の活動の目的を確認する。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> アドバイスをもとに、発表の仕方を改善することができる。 </div>		
	3 個人で発表練習する。	◇時間を設定し、最終確認をさせ、必要であれば修正させる。	
	4 グループの中で発表する。	◇西中GWで、3～4人の小グループで行わせる。 ◇気づきを付箋に書かせる。 ◇生徒同士が相互にアドバイスできるよう、評価の視点をもたせる。 ◇気づきを付箋に書かせる。 ◇批判にならないように、「アドバイス」という視点であることを確認する。	
	5 発表したことに対して意見交流する。 「一番伝えたかったことが本当に相手に伝わっていたかな。」	◇付箋をワークシートに貼りながら交流させる。 ◇再度、「アドバイス」であって批判的な意見にならないようにすることを確認する。 ◆1つの視点にしぼり、それが十分であったか十分でなかったかを判断させ、そこから考えさせる。	★グループの交流を通して学んだことを、自分の活動に活かそうとしている。 【チャレンジ精神】 (発言・ワークシート)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 「協働」の場面での生徒の言葉 </div>			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ・声は聞こえるけど、重要なところははっきり言った方が伝わりやすいよ。 ・最後の感想が多くて、もっとその仕事の情報が知りたいと思ったよ。 ・図を指さして説明したところが分かりやすいと思った。その方法で私もやってみようかな。 </div>			

	6 自分の課題を整理し、把握する。	◇付箋を自分で項目ごとに整理し、その中からどの点を改善するか考えさせる。 ◆全てを改善するのではなく、「今よりも分かりやすく」の視点で、1つに絞らせる。	★収集した情報をもとに、自己の課題を適切に設定している。 【知識・情報】 (発言・ワークシート)
まとめ	7 本時の学習を振り返り、次時の内容を確認する。	◇次時は今日の意見をもとに改善を行うことを伝え、見通しをもたせる。	

★めざす生徒の姿
自分ではよいと思っていたが、実際に相手に伝えてみると、たくさんのアドバイスをもらった。そのおかげで課題を見つけることができたので、全体発表でみんなに伝える前に修正したい。

(5) 板書計画

